

【別紙】総務省 統一 QR「JPQR」普及事業 自治体・商工団体様向け説明会 詳細

- 開催日時 第1回：6月29日（火）13時—14時  
第2回：7月29日（木）15時—16時  
第1回と第2回は同様の内容を予定しています。  
いずれかご都合のあう日程でご参加ください。
- 対象 JPQRの広報、説明会告知等の普及活動に協力いただける団体、  
または協力をご検討されている団体  
(自治体、商工団体、その他本通知をお受け取りの団体)
- 開催形式 Zoom Webinarによるオンライン配信
- 定員 500名
- 参加料 無料
- 当日次第
  - ・JPQRの概要
  - ・JPQR普及事業の説明
  - ・皆様へのご協力依頼内容の説明
  - ・質疑応答
- 申込方法 下記 URL より必要事項を記入の上お申し込みください（事前登録制）

第1回目申込：

[https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN\\_MevqqNkrTjSaDTTBRiv4nw](https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN_MevqqNkrTjSaDTTBRiv4nw)

第2回目申込：

[https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN\\_TQpFYGc2Q3qng-Hl1ixVDA](https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN_TQpFYGc2Q3qng-Hl1ixVDA)

※ 各会定員に達し次第登録を締め切りますのでお早目にご登録をお願いいたします

※ 第1回と第2回は同様の内容です、いずれかにご参加ください

※ お申込み後、説明会配信用の URL がメールでお手元に届きます

※ PCからはWebブラウザで参加可能ですが、タブレット・スマートフォンから参加の場合はZoomアプリの事前インストールが必要になります

上記日程での説明会参加が難しい団体様は、下記問い合わせ先までご連絡ください。  
説明会当日資料や広報素材等をご提供いたします。

■問い合わせ先

JPQR 普及事務局：[jpqrseminar\\_2@tohmatu.co.jp](mailto:jpqrseminar_2@tohmatu.co.jp)

■事業概要

JPQR普及事業に関する一般的な情報は下記よりご確認いただけます。

JPQR 普及事業公式ウェブサイト：<https://jpqr-start.jp/>

## ■参考：導入事例

### QRコードが1つにまとまるため、店舗オペレーションの負担軽減につながっています

#### case.1： カイロプラクティク

「ひとりで営業しているので、手間の少ないJPQRはとても楽で助かります。」

「以前からキャッシュレス決済は導入していて、QRコード決済も導入を検討していました。複数のQRコードがひとつにまとめられると新聞で知り、これは大きなメリットだと思ってJPQRに申し込みました。お店の面積も限られていますから、受付に台紙をひとつ置くだけでいいのは嬉しいですね。他の決済方法だと、決済のたびに専用機器を立ち上げなければいけないものもあります。受付から診断、施術までひとりで行っていますから、お客様がQRを読み取るJPQRは手間や時間がからず気持ち的にも楽で、助かっています。」

##### JPQR導入の決め手

- 複数のQRコードがひとつにまとまる！
- QRをお客さんが読み取るスタイルだから、店舗側の手間が少なくて接客に余裕！



#### case.2： 飲食店

「場所をとらずに、レジ周りがスッキリ。オペレーションも簡単です。」

「キャッシュレスに対する世の中の関心が高まっているのを受けて、数年前からQRコード決済を導入しました。JPQRの導入は昨年からです。複数の決済サービスに対応するとすると、以前はQRコードをいくつも並べなくては いけませんでしたが、台紙ひとつ置いておけばよいのは、JPQRの大きなメリットですね。お客様もキャッシュレス決済には慣れてきているので、JPQRの使い方も感覚でわかってもらえています。お店には若い外国人スタッフが 多いですが、彼らも操作に迷うことなくオペレーションも簡単で、とても喜んで います。」

##### JPQR導入の決め手

- 台紙がひとつで場所をとらない！
- 店舗スタッフのオペレーション教育も簡単！



現金の受け渡しが必要ないため、衛生面においても効果的です。また、最近では自治体窓口においてもJPQRの導入が進んでおり、地域のキャッシュレス化に繋がっています

#### case.3： 弁当販売店

「QR導入費・固定費0円と機器が不要であることは、複数店運営の大きなメリット。」

「屋台DELIは、オフィスビルの飲食フロアなどで、複数ブランドのお弁当を販売するお店です。さまざまな場所に出店している我々のような企業にとって、導入費・固定費がかからないことは、JPQRの大きなメリットだと思います。機器が要らないので電源も不要、壊れないというのも魅力ですね。現金を直接受け渡しなくて済み、釣り銭の用意も以前より少なく、食品を扱う業態のため衛生的にもお客様に喜ばれています。店舗あたりの販売数も多く、店舗数も多いので、売上管理画面も活用し、業務効率化につなげています。」

##### JPQR導入の決め手

- 導入費・固定費が0円！
- 機器・電源が不要で壊れない！
- 現金受け渡し不要で衛生的！



#### case.4： 地方自治体

「市民の方が自由に決済方法を選べることで、利便性向上に繋がります。」

「自治体においても、キャッシュレス決済の導入・拡充が課題となっています。田原支所では以前、別のキャッシュレス決済を利用しており、非常に好評をいただいております。より多様な決済サービスを小さなスペースで導入できると知り、今回JPQRの導入を決めました。以前は、タブレット端末のカメラで市民の方のスマホを読み取っていましたが、JPQRはご自身のスマホで完結するので、よりスムーズな支払い処理が可能になりました。決済方法を市民の方が自由に選べることも、利便性向上の点でとても重要だと考えます。」

##### JPQR導入の決め手

- 複数の決済サービスを小さなスペースで導入！
- スマホで完結、支払い処理がスムーズに！



JPQR 普及事業公式ウェブサイトでは他にも事例掲載中です：<https://jpqr-start.jp/shop/>

以上